

第1回 日本漢字能力検定 試験問題

氏名

6級 (A)

答えには、「常用漢字表」にある漢字の字体、読みを使うこと。旧字体を使ってはいけない。

答えは別紙(答案用紙)に書くこと。

(一) 次の線の漢字の読みをひらがなで書きなさい。(20)

- 1 桜の若葉が風にそよんでいる。
2 季節の花を持って墓参りに行く。
3 雨が絶え間なくふっている。
4 評判の映画を母といっしょに見る。
5 湖はんのキャンプ場にテントを張る。
6 分数の計算が苦手なので復習する。
7 手芸好きの姉が編み物をしている。
8 友達の暗算の速さに舌をまく。
9 土手を改修して水害を防ぐ。
10 今回の試験の平均点はやや低かった。
11 道德の時間に友情について話し合う。
12 まきを燃やしてご飯をたいた。
13 消費者が品質の良い物を求める。
14 チャイムが鳴って授業が始まった。
15 みんなが意見を活発に述べ合う。
16 病院で検査を受けて健康状態を知る。
17 野球の決勝は接戦となった。
18 句読点の使い方について学習する。
19 外国の国王夫妻が日本をおとずれた。
20 子を持って知る親の恩

(二) 次の線のカタカナを○の中の漢字と送りがな(ひらがな)で書きなさい。(10)

- 1 比 地表と地中の温度をクラベル。
2 豊 ユタカナ自然を後世に残したい。
3 破 金魚すくいの紙がすぐにヤブレル。
4 修 大学に進んで学問をオサメル。
5 許 相手のあやまちをユルス心を持つ。

(三) 次の漢字の部首名と部首を書きなさい。部首名は、後の□から選んで記号で答えなさい。(10)

- 例 花・茶 (ア) (サ)
厚・原 (1) (2)
制・則 (3) (4)
迷・述 (5) (6)
績・総 (7) (8)
築・管 (9) (10)

Table with 2 columns: Kanji and部首名/部首. Includes items like アくさかんむり, ウいとへん, オえんによう, キがんだれ, ケかいへん.

(四) 次の漢字の太い画のところは筆順の何画目か、また総画数は何画か、算用数字(1、2、3...)で答えなさい。(10)

- 例 投 (5) (7)
減 (1) (2)
性 (3) (4)
像 (5) (6)
独 (7) (8)
在 (9) (10)

(五) 漢字を二字組み合わせたじゆく語では、二つの漢字の間に意味の上で、次のような関係があります。(20)

- ア 反対や対になる意味の字を組み合わせたもの。
イ 同じような意味の字を組み合わせたもの。
ウ 上の字が下の字の意味を説明(修飾)しているもの。
エ 下の字から上の字へ返って読むと意味がよくわかるもの。
次のじゆく語は、右のア〜エのどれにあたるか、記号で答えなさい。
1 移動 6 製鉄
2 強敵 7 快走
3 採光 8 増加
4 出欠 9 自他
5 新旧 10 朝刊

6級

(A)

(六) 次のカタカナを漢字になおし、一字だけ書きなさい。

- 1 松竹バイ
- 2 ギャク回転
- 3 無責ニン
- 4 習カン化
- 5 大サイ害
- 6 ヒ公開
- 7 本カクの
- 8 最大ゲン
- 9 ボウ風雨
- 10 好条ケン

(20)

2×10

(八) 上の読みの漢字を□の中から選び、(一)にあてはめてじゆく語を作りなさい。答えは記号で書きなさい。

カ	定(1)・(2)面 (3)能
コウ	有(4)・(5)山 (6)作

(12)

2×6

(七) 後の□の中のひらがなを漢字になおして、対義語(意味が反対や対になることば)と、類義語(意味がよく似たことば)を書きなさい。□の中のひらがなは一度だけ使いい、漢字一字を書きなさい。

- 合成 — 分(1)
- 理想 — (2)実
- 入室 — (3)室
- 損失 — 利(4)
- 正式 — (5)式

対義語

(20)

2×10

(九) 漢字の読みには音と訓があります。次のじゆく語の読みは□の中のどの組み合わせになっていますか。ア、エの記号で答えなさい。

ア音と音	イ音と訓
ウ訓と訓	エ訓と音

(20)

2×10

- 1 新芽
- 2 貿易
- 3 枝葉
- 4 国境
- 5 手製
- 6 街角
- 7 仕方
- 8 塩気
- 9 米俵
- 10 義務

(十) 次の□線のカタカナを漢字になおしなさい。

- 1 おばは室内で子犬をカ<sup>カ</sup>っている。
- 2 駅前の花屋でバラをカ<sup>カ</sup>った。
- 3 ぼくの教室は校<sup>シ</sup>ャの二階にある。
- 4 親切にしてくれた友達に感<sup>シ</sup>ャする。
- 5 新しい家に客をシ<sup>ウ</sup>ウ待する。
- 6 初めて見た時の印シ<sup>ウ</sup>ウが強かった。
- 7 人工<sup>エ</sup>イ星が地球の周囲を回る。
- 8 おじは会社を経<sup>エ</sup>イしている。
- 9 この幸せが<sup>エ</sup>イ遠に続くよう願う。

(18)

2×9

(十一) 次の□線のカタカナを漢字になおしなさい。

- 1 たんぼの白いワ<sup>タ</sup>ゲが飛んでいく。
- 2 ヨ<sup>ヨ</sup>せては返す波をながめる。
- 3 晴れた夜空にギ<sup>ン</sup>ガが広がる。
- 4 見学の順路を矢印でシ<sup>メ</sup>す。
- 5 畑を耕す父のヒ<sup>タ</sup>イにあせがにじむ。
- 6 本堂でホ<sup>ト</sup>ケサマに手を合わせる。
- 7 リすが大木のミ<sup>キ</sup>を登っていく。
- 8 工事中のため通行がキ<sup>ン</sup>シされる。
- 9 町内の人たちが祭りのジュ<sup>ン</sup>ビをする。
- 10 明日の学習予定をタ<sup>シ</sup>かめる。
- 11 小学生にテ<sup>キ</sup>した国語辞典を選ぶ。
- 12 心臓からケ<sup>ツ</sup>エキが送り出される。
- 13 水泳教室でクロールのシ<sup>ド</sup>ウを受ける。
- 14 ブ<sup>シ</sup>が使った刀やよろいを見た。
- 15 観光地は多くの人でコ<sup>ン</sup>ザツしていた。
- 16 強いセイ<sup>シ</sup>ン力で試合を戦いぬいた。
- 17 役所に相談窓口がモ<sup>ウ</sup>けられている。
- 18 三位の選手にド<sup>ウ</sup>メダルがおくられる。
- 19 世界中を旅するユ<sup>メ</sup>を持っている。
- 20 気がききス<sup>ズ</sup>ぎて間がぬける。

(40)

2×20

類義語

- 愛護 — (6)護
- 生産 — 製(7)
- 技能 — 技(8)
- 家屋 — 住(9)
- 発行 — 出(10)

きよ・じゆつ・ぞう・ばん・ほ

氏名

Blank box for name entry.